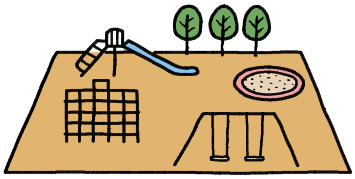
いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です ふたたび

No.２２５
２０２５（令和７）年９月２４日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦



教育委員リレーエッセイ

『　やっぱり健康であること　』

今金町教育委員　　永　井　　章

8月下旬、北の清流・後志利別川のカヌー川下り体験会を行いました。
金曜日からの雨で前日土曜日の下見はけっこう大変な川の状態で、ハラハラドキドキの下見になりました。しかし、体験当日は天候も川も最高にいい状態になっていました。子供、大人総勢２２名で約２時間日本一の北の清流を満喫してきました。そして、いいリフレッシュになったのと本当に自然は予想ができないもので怖いものだと実感しました。
そこで、改めて思うことは、何事をするにもまずは健康であることです。
体が健康であることはもちろんですが、心も、そして社会的環境においても健康であることが大事です。
今はこれらのことをウェルビーイングと呼んでいるのでしょうか？
そしてウェルビーイングになるには何が必要なんでしょうか？
今の時代もこれからもストレスの多い社会になっていきます。
ウェルビーイングになるには大変難しい時代へと向かっているのでしょうか？
みなさんは、ウェルビーイングになるのに何をしていますか？
スポーツ？、文化・芸術活動？、趣味？、料理？、昼寝・・・？
色々あって何がいいのかわからないものなんでしょうか？
と、色々考えながら私は、どこにいてもウェルビーイングで生活できるように、今必要なものを必要なだけ見つけて行っていきたいと思います。





つぶやき

今金八幡宮の祭典が終わりました。町の安寧と五穀豊穣を願うばかりです。
子どもの頃、お祭りの出店に行くことが大好きでした。
あの頃の私の育った町は、どこの町とも日程がかぶっていないそうで、すごい数の出店があり大変賑やかだったものです。
今とは違ってお祭りの時しか見ない、買えない物があって、そりゃあ楽しみでした。親もそうだったかもしれません。コンビニと百均が軒を連ねているような感覚でした。
そんな自分が確か中２の時だったと思います。３日間一度も出店に行かない年がありました。なんだったのかなあ。こだわりかなあ。少しだけ大人になった感覚でいたことは覚えています。ちょっとの寂しさと、意地を張ったことの後悔とね。